

10/30 (月) の行事

報道発表資料の配付日時 10月30日 (月) 11時00分

発表項目 (行事名)	いい歯の日 (11月8日) 図書展示 ～ 健口ライフ、目指そうや～		
記者レクチャー	(実施日時)	発表者	
概要	<p>11月8日は『いい歯の日』です。 道では、毎年11月8日～11月14日までを「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間」と制定し、歯と口の健康に関する普及啓発を実施しています。 令和5年度は、稚内市立図書館と連携し、「はみがき」「歯周病」「むし歯」等の口の健康に関わる図書展示・貸し出しコーナーを設置します。</p> <p>1 開催場所 稚内市立図書館 返却カウンター横 (稚内市大黒4丁目1-1)</p> <p>2 展示時期 令和5年11月7日(火)～19日(日)まで</p> <p>3 内容 児童図書から一般図書まで20～30冊を展示</p> <p>4 その他 期間中に、歯と口の健康に関する図書を借りた方には、歯ブラシ(大人用又は子ども用)をプレゼントしますので、貸し出しカウンターの図書館職員にお声がけください。</p> <p>展示の例 <児童図書> 『ノンタンはみがきはーみー』キヨノサチコ/作・絵(偕成社) 『歯のえほん』エドワード・ミラー/作、千葉茂樹/訳(光村教育図書) <一般図書> 『図解でよくわかる歯のきほん』柿本和俊ほか/著(誠文堂新光社) 『お口の育て方』竹内敬輔/著(光文社)</p>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間実施要領 ・歯科の参考資料2枚 		
報道(取材)のお願い	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対し、広く周知をお願いします。 		
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 同時レク		
担当(連絡先)	保健環境部保健行政室企画総務課 課長 堀越 崇行 TEL ダイヤルイン 0162-33-2975 (内線3600) 担当者 企画総務課企画係 主査 多田 佳子 TEL ダイヤルイン 0162-33-2990 (内線3618)		

北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間実施要領

1 目的

80歳で歯を20本以上維持することを目的とした取組である8020運動について、道民の理解及び意識の高揚を図り、道民運動として定着するよう普及啓発に努めるものとする。

2 実施期間

令和5年(2023年)11月8日(水)から令和5年(2023年)11月14日(火)までとする。

3 実施主体

北海道

4 関係団体

北海道教育委員会、北海道歯科医師会、北海道歯科衛生士会、北海道歯科技工士会、郡市歯科医師会、市町村、市町村教育委員会

5 重点目標

本週間の期間中、道民に対して次の事項を重点目標として普及啓発する。

(1) むし歯予防

フッ化物利用(フッ化物塗布、フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤)によるむし歯予防

(2) 歯周病予防

口腔保健行動*の改善によるセルフケアの習慣化と定期的な歯科受診(健診とプロフェッショナルケア**)による歯周病予防

[※] 歯・口腔の健康の維持増進に関連する行動で、口腔清掃行動、摂食行動及び歯科受診・受療行動に分類される。

[**] 歯科専門職が行う歯石除去、歯面の着色除去・清掃等を指す。

(3) 高齢者の低栄養及び誤嚥性肺炎の予防

高齢者が口腔機能を維持することによる低栄養及び誤嚥性肺炎の予防

6 実施方法

道(道立保健所含む)は、関係団体の協力を得て、次に示す事業の推進により歯・口腔の健康づくり活動への道民参加を促し、重点目標に示した知識等を道民に対して普及啓発する。

(1) 新聞、テレビ、ラジオ等のマスメディア(報道機関)の協力を得た広報活動

(2) 各種催物等(健康まつり、研修会、講習会、講演会、シンポジウム)の開催

(3) ポスター・パネル展示、街頭キャンペーン等の実施

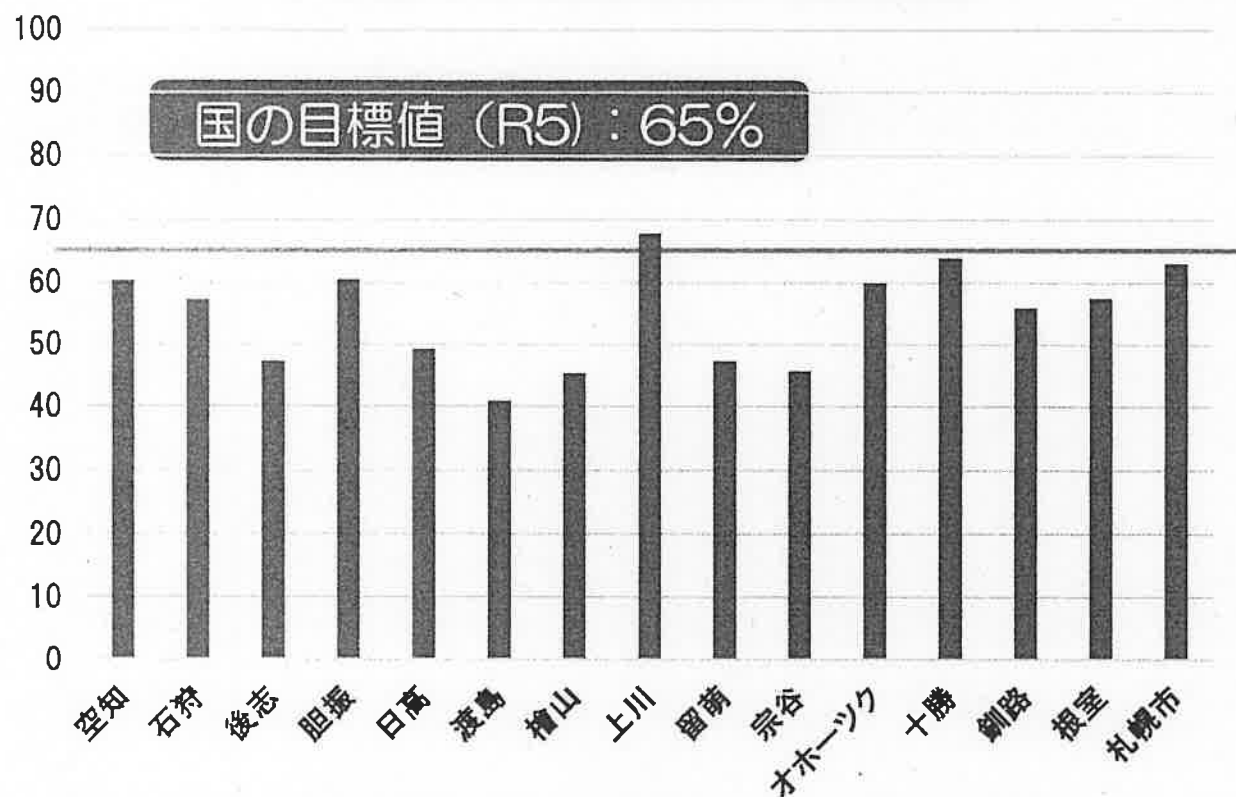
(4) 歯科健診、歯科保健指導・相談及び予防処置の体験学習等の実施

[例] 市町村保健センター、保育所、幼稚園、学校、事業所、病院、歯科保健センター、診療所等において、歯科健診、歯科保健指導・相談、フッ化物塗布、フッ化物洗口、歯石除去など予防処置のデモンストレーションや体験学習

(5) (1)～(4)に掲げるもののほか、それぞれの地域の実情に応じた適切な事業を実施する。

中学生(中1~中3) むし歯がない者の割合(二次医療圏単位)

中学生でむし歯のない者の割合



圏域別	むし歯非罹患率(%)
空知	60.29
石狩	57.32
後志	47.35
胆振	60.6
日高	49.31
渡島	40.94
檜山	45.45
上川	67.91
留萌	47.34
宗谷	45.69
オホーツク	59.97
十勝	63.95
釧路	55.97
根室	57.57
札幌市	63.06
北海道	59.61

「R2公立学校児童等の健康状態に関する調査報告書(北海道教育委員会)より算出

自分の歯を有する者の割合(北海道)

「60歳で24本以上」「80歳で20本以上」

60歳で24本以上 (6024)		80歳で20本以上 (8020)	
人数	734人	人数	657人
平均歯数	22.7本	平均歯数	15.8本
達成者	468人	達成者	295人
達成者率	63.8%	達成者率	44.9%
北海道(R5)の目標値	60.0%以上	北海道(R5)の目標値	50.0%以上
国(R5)の目標値	80.0%以上	国(R5)の目標値	60.0%以上

R4成人歯科保健に係る道民歯科保健実態調査集計結果より

※80歳 (75歳～84歳含)

20本以上の歯が残っていれば、硬い食品でもほぼ満足に噛めることが科学的に明らかになっています。(厚生労働省 eヘルスネットより)